NaViset Administrator 2 使用事例

パブリックディスプレイの 映像入力が途切れた際に 電子メールで通知する

概要

映像信号が途切れた場合や回路が故障した場合に 管理者に電子メールを送付します。

本機能に対応している製品

• 当社製パブリックディスプレイ



電子メール送付のためには、事前設定が必要になります。 設定方法につきましては、 別紙手順書「通知メール設定 」をご確認ください。

1. 基本情報設定

(1) ツールバーの「新しいタスク」ボタンをクリックして新規のタスクを作成します。



- (2) 何をするタスクかわかるように「名前」と「説明」 を入力します。
- (3) 「タスクの種類」で「条件付き」を選択します。
- (4) 「一回のみポーリング」を選択します。

	😨 新しいタスク - 映像入力監視	×
	設定 デバイス 状態 動作 通知 スケジュール サマリ	
	92,00名前と説明 (2) 名前: 映像入力監視 (2)	
	説明: 映像信号が途切れたら通知する タスクの種類	
	 ○ コマンド 1つまたは複数のデバイスの設定を変更します。 (3) 	
		
(Λ)	選択されたデバイスのパラメータをリアルタイムで監視します。 ポーリング間隔と総実行時間	
(4)	 ○ ボーリング間隔: 5 → 分 期間: 5 → 日 → □ 制限時間なし ● 1回のみボーリング 	
		OK キャンセル

- 2. 状態確認を行う対象機器の選択
 - (5) 「デバイス」タブをクリックします。
 - (6) 状態確認したい機器のチェックボックスに チェックを入れます。

B #L1/927- (5)		×
$\begin{array}{cccccccccccccccccccccccccccccccccccc$		•
モ ダルを選択 ~	■ Itellitic	
	OK	キャンセル

- 3. 条件の作成
 - (7)「状態」タブをクリックします。
 - (8)「ディスプレイデバイス情報」-「信号状態」を
 ダブルクリックします。
 「信号状態」が条件のリストに追加されます。



(9)「条件」に「=」、「入力信号がありません」を 選択します。

コントロール	条件		(9
▼ディスプレイデバイス情報 高温 吸気温度 吸気温度3 吸気温度4 排気温度4 排気温度2 排気温度3 排気温度3 排気温度3 排気温度4 指気温度3 指気温度4 指気温度3	Q. 15し (信号状態)	= ∨ 入力信号がありませ	
電源投入時間 総電力使用時間 ランプ使用時間			U.

- 4. 通知する電子メールの設定
 - (10)「通知」タブをクリックします。
 - (11)「通知を追加…」をクリックします。

🔁 97.907DK94-	(10)		>
設定 デバイス 秋瀬 動力 通知 通知を追加	通知 (11)	Ŷ	第 公 で
		~	
			OK キャンセル

(14)「通知方法」の「通知の種類を選択する…」で 「Eメールメッセージ」を選択します。 「通知設定」のダイアログが開きます。



(12)「宛先」「CC」欄にメールの送付先を記載します。 タブをクリックします。

(13)「メッセージ」欄に電子メールの内容を記入します。(14)「OK」を押します。

Eメール			
宛无: taat@aada.com		0	1
CC			
X117-77:			
異常が発生しています。対象機器の状	移ご確認ください。		
AUN SET O CO OL SO S ISK MED OVIN	20 MERD 1/000 0		
			(1
			(1
			(1
			(1
			(1
Eメールメッセージにレポート出力ファ	小を添付する		(1
 Eメールメッセージにレポート出力ファ ファイル名: 	小を称付する	(1	4)
 Eメールメッセージにレポート出力ファ ファイル名: 	(মন্চক্ষান্যর	(1	4)

(15)メッセージを送信するタイミングを選択します。 ポーリング間隔ごとの煩雑なエラーメール通知を 避けるため、「メッセージを蓄積して次の間隔で 送信する」を選択することを推奨します。

(16)「通知内容…」で「アラート状態」を選択します。

通知方法	通知内容(16)
EX-ル: test@snds.com 設定_	☑ 75-ト状態
○ すべてのメッセージを直ちに送信する	
○ メッセージを芸積してタスク売了時に送信する	_ π r
● メッセージを基積して次の問題で送信する 30 ◆ 分	~
通知を追加	
	~

5. スケジュールの設定

(17)スケジュールタブをクリックします。

- (18)「実行オプション」で「スケジュール」を選択し ます。
- (19)「「実行スケジュール」の「本タスクの実行」で 実行する時間の間隔を設定します。 (下の画面例では「15分ごと」としています。)
- 注:前の確認作業が終わらないうちに次の確認が始ま るとエラーになるため、時間間隔は余裕を持って 設定して下さい。

新しいタスク - (17)	×
(17) 設定 デバイス 状態 動作 通知 スケジュール サマリ 実行オプション ● 要求時 このタスクを(及スクマネージャ)ウィンドウで随時手動で実行します。 ● スケジュール このタスクを、下記のスケジュールに従って自動的に、または(タスクマネージャ)で随時手動で実行します。 ● 一時町 このタスクは本セッションに限定され、タスクライブラリには追加 <u>されません</u> 。 実行スケジュール 本タスクの実行 15 ● 分ごと ● 0000 ●	(18)
次の実行予定時刻: 2022/11/02 10.58	OK キャンセル

6. 設定内容の確認

(20)「サマリ」タブをクリックします。

(21)タスクの設定を確認し、「OK」をクリックします。

設定 デバイス 状態 動作 通知 スケジューノ サマリ タスクサマリ 名前 映像入力監視
タスクサマリ 名前 映像入力監視
名前 映像入力監視 ^
説明 映像信号が途切れたら通知する
9入2の種類 条件付き
ポーリング 1回のみ
デバイス数
र्गेंग्रेन्द्र
状態スクリプト
動作スクリプト
通知
スケジュール スケジュールの時に実行: 15 分ごと,
次回実行時刻
接続リトライ回数 2 (15秒待つ.)
OK Tra Th